その他の活動量計
設定ガイド

・Apple Watch
・H Band　…etc

【Android端末をお使いの方へ】

お使いのスマートフォンがAndroid端末の場合、iOSのヘルスケアに比べてGoogle Fitに対応している機器が少ない傾向があります。これはメーカー側の都合により、Google Fit連携への対応を実施していない事が理由となります。何卒ご了承くださいませ。
（例）H Band　…etc
→iPhoneは連携出来ますが、Androidではご利用頂けません。

ご購入を検討されている際は、機器がGoogle Fit対応、またはWear OS by Google(Android Wear)に対応しているかをご確認ください。
▼対応機種　※一部のご紹介となります。
・SmartBand Talk（ソニー）
・iWOWNfit i6 HR（株式会社アイオーフィット）
・HUAWEI Band 3 Pro（Huawei）
・Mi band 3（Xiaomi）

その他の活動量計　初期登録手順　<iPhone>

iPhoneをご利用の場合は、ヘルスケアと連携する事で「活動量計→ヘルスケア→RenoBody」の流れでデータを連携出来ます。

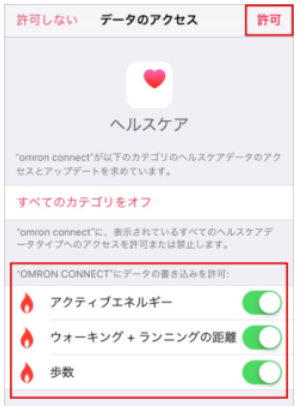
1 機器・アプリの初期設定（ペアリング）

機器と、データ連携用の公式アプリをペアリングする。

（Apple Watchの場合）Watchアプリ

2 iOSヘルスケアの設定

ヘルスケアにて公式アプリのデータの「書き込み」を許可する。ヘルスケアにデータが反映される事を確認。

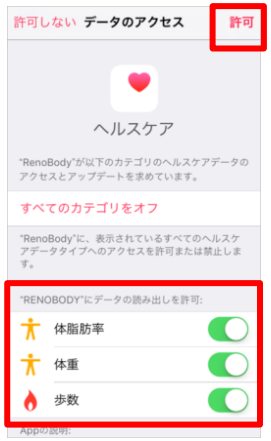


3 RenoBodyアプリの設定

RenoBodyをインストールして、MENU>デバイス設定でiOSヘルスケアに変更して「設定する」をタップ。

4 RenoBodyとiOSヘルスケアの連携

全てのカテゴリを「ON」に変更し、「許可」をタップ。



5 設定完了

- 設定完了後より計測したデータがRenoBodyに反映します。
- 活動量計の歩数は、RenoBodyに自動で反映しません。
- RenoBodyアプリは起動時に1週間のデータを同期します。
  1週間に1回はアプリの起動をお願いいたします。

【ヘルスケアの表示確認】
アクティビティ ＞ 歩数 ＞ データソースとアクセス

・「データの読み出しを許可したAPP」にRenoBodyが表示されます。

・「データソース」にiPhoneと接続しているアプリが表示されます。

※ヘルスケアでは、iPhone本体の計測データと、機器の計測データが統合して表示されます。RenoBodyには統合後のヘルスケアのデータが連携されます。

その他の活動量計　初期登録手順　<Android>

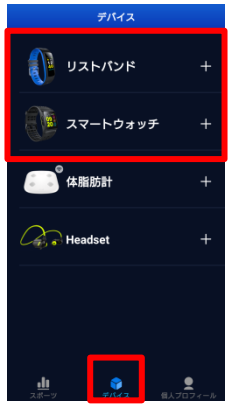
Androidをご利用の場合は、GoogleFitと連携する事で「活動量計→ GoogleFit →RenoBody」の流れでデータを連携出来ます。

1 GoogleFitアプリの設定

PlayストアよりGoogleFitアプリを
インストールし、アカウントを設定する

2 機器・アプリの初期設定（ペアリング）

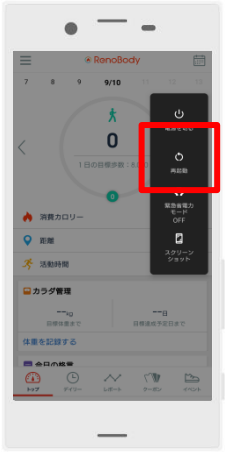
機器とデータ連携用のアプリをペアリングする



（anemos fit の場合）iWOWNfiアプリ

3 データ連携アプリとGoogleFitを連携

4 Android端末を再起動する（電源OFF→ON）



5 RenoBodyアプリの設定

RenoBodyをインストールして、
MENU＞デバイス設定でGoogleFitを
選択し「設定する」をタップ

6 設定完了

- 設定完了後より計測したデータがRenoBodyに反映します。
- 活動量計の歩数は、RenoBodyに自動で反映しません。
  活動量計の公式アプリにてGoogleFitにデータを同期してください。

【GoogleFitの表示確認】
プロフィール ＞ 画面右上の設定アイコン ＞接続済みのアプリを管理

・「接続済みのアプリ」にGoogleFitと接続しているアプリが表示されます。

※GoogleFitでは、Android端末本体の計測データと、機器の計測データが統合して表示されます。
RenoBodyには統合後のGoogleFitのデータが連携されます。